



IT社会における教育への協力

学校教職員や保護者の方々を対象とした研修・講座を通して、IT社会における健全な次世代の育成に寄与したいと考えています。

教員の民間企業研修への協力

(財)経済広報センターが実施している教員を対象とした短期民間企業派遣研修に、2004年から毎年協力しています。この4年間で、当社実施の研修には37名の先生方に参加いただきました。2007年度は東京都内の幼稚園、小・中・高等学校、専門学校の先生方16名が参加し、児童・生徒を取り巻くインターネット・携帯電話環境の現状や企業におけるさまざまな活動について、講義、実習やディスカッションを行いました。

こうしたプログラムを通じて得られた知識・経験を、教育現場においても役立てていただければと考えています。



当社講師による講義



先生同士でのグループ実習

「e-ネット安心講座」に講師を派遣

e-ネットキャラバン[※]運営協議会(通信業界6団体と総務省、文部科学省で構成)の「e-ネット安心講座」に協力しています。

携帯電話やインターネットの普及は、生活の利便性向上をもたらす一方、ネット犯罪やトラブルなどの社会問題も引き起こしています。そうした社会状況のなか、「e-ネット安心講座」では、児童・生徒たちをネット犯罪やトラブルから守るために、保護者や教職員の方々向けにインターネットの安心・安全利用に関する講座を行っています。

日本ユニシスでは、e-ネットキャラバン運営協議会からの要請のもと、2007年度は「e-ネット安心講座」に4回講師を派遣しました。安心・安全なネット社会づくりのために、今後も積極的に取り組んでいきたいと考えています。

[※] e-ネットキャラバン:「e-ネット安心講座 通信業界キャラバン」の略称



「e-ネット安心講座」



受講者の声

- 授業のなかで学生にブログを持たせることに取り組んでいるが、そうした授業を運用していくうえで今日の話を参考にしたい。
- 企業と学校はたしかに違うが、社会の一員として大きな成果を上げるには人が第一という点は同じだと思った。
- この研修で、社会人としての初心をもう一度思い出すことができた。

「e-ネットキャラバン」体制図

